

真理子先生の

女性の ミカタ

子宮頸がんを防ぐために

院長
伊藤 真理子

●(いとう まりこ)1986年山形大学
医学部卒業。山大病院、篠田総合
病院を経て2005年6月に真理子レ
ディースクリニックを開業。日本産科
婦人科学会認定産婦人科専門医。



山形市内にお住まいの
高校1年生の御嬢様に届
いた「子宮頸がん予防定
期接種の個別御案内」、
皆さま目を通していただ
けましたでしょうか。

早めのご相談を

子宮頸がん予防注射は
2回目が原則2カ月後で

すので、1回目を1月中
に接種しないと2回目的
無料に間に合いません。
ただ今回は特例措置とし
て、1回目と2回目が30
日空けば可能。1回目が
2月でも間に合います。

16型と18型を予防

予防注射は、ハイリス

クHPV（ヒトパピロー
マウイルス）の中で、特
に感染すると子宮頸がん
になりやすく進行も早い
とされる16型と18型の予
防を目指します。

ただ予防注射をしても
効果は70%といわれてい
ます。それ以外のタイプ
のHPVを防ぐことが難
しいからです。

性交渉で感染

予防注射をしても、子
宮頸がん検査で正常とい
えない結果になる方がい
ます。16型と18型以外の
ウイルスに関連している
方です。つまり別の型の
HPVはブロックできな
いので、予防注射しても

子宮頸がん検査は必要で
あるということです。

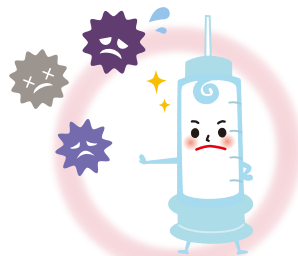
もちろんHPVは性交
渉で感染しますので、心
当たりのある方は子宮頸
がん検査が必要というこ
とをお忘れなく。

皆様が21歳になる年度
に「子宮頸がん検診の無
料券」も個別御案内で郵
送されます（今年度は1
月末の締め切り）。対象
になる方、急いで封筒を
探してみてください。

予防できる病気です

深刻な状態で見つかる
方は、検査を受けていな
い方、御本人にとって初
めての子宮頸がん検査の
方やしばらくぶりの検査

の方ばかり。検査してい
なかつたことが悔やまれ
る方々です。子宮頸がん
は予防できる病気です。



〈産婦人科〉

真理子レディースクリニック

☎023-632-0666 山形市小姓町 6-35

●受付時間

【平日】午前/8時30分～12時
午後/14時～17時

【木曜】午前/8時30分～11時

【土曜】午前/8時～11時

●休診日

日・祝祭日

木・土曜日は午後休診となります。

